

今月のことば

これからが
これまでを
決める

(藤代聰磨)

龍谷大学非常勤講師
小池秀章 こいけひであき

「今、ここ」の私の人生は、「これまで」の私の人生の、積み重ねから成り立っています。ですから、普通は、「これまで」の私の人生が、「これから」の私の人生を決めると考えます。ところが、「これまで」が、これからを決めるのではない。『これから』が、これまでを決める『のだ』というのです。

この言葉は、「これから」の人生をどのように生きるかによって、「これまで」の人生の意味が変わってくる、ということをお教えしてくれているのだと思います。

「これから」の人生の生き方によって、「これまで」の人生が、単なる失敗や無意味なもので終わることもあれば、「これから」の人生を支えてくれる大切な意味のあるものになったりもするのです。「これまで」の人生に、どのような意味を見出すことができるか、それは、「これから」の人生にかかっているのです。すべての人生に、大切な意味があることを教えてくださる阿弥陀さま。その阿弥陀さまのはたらきの中で、「これから」の人生を歩ませていただくということは、過去からのマイナスの束縛から解放されるということであり、更に言えば、マイナスとしか受け取れなかつた過去の事実が、大切な意味のあるものへと転じられるということなのです。

阿弥陀さまのはたらきの中で、「これから」の人生を、大切に歩ませていただきますように。

合掌